

【議題 2】重点戦略における重要な視点、キーワード
※達成度の記号は目標値に対する次の状況を示す ◎：目標値を上回る ○：順調に進捗 △：向上しているが進捗が順調でない ×：策定時より悪化

重点戦略	現行計画の KPI 進捗状況					現行計画策定以降の主な出来事	今後の重要な視点、キーワード（例）
	KPI（施策順）	単位	計画策定時	最新値	達成度※	全：全国の事象 / 大：大阪府内の事象 / 市：堺市の事象（詳細は次ページ以降参照）	
堺の特色ある歴史文化 ～Legacy～	大仙公園エリアへの来訪者数	万人	29.4	21.1	×	【市】 G7 大阪・堺貿易大臣会合の開催（2023） 【全】 訪日外国人がコロナ前を上回る、2024 年 10 月は単月で過去最多（2024） 【大】 関西空港第一ターミナルビルがグランドオープン（2025）国際線旅客の受入能力が拡大 【大】 大阪・関西万博の開催（2025）	・歴史文化資源の保全、活用 ・訪日外国人の誘客 ・滞在時間の長期化、ナイトタイムエコノミー ・市内宿泊の促進、消費の拡大 ・広域連携、周遊の促進 ・文化芸術の振興、すそ野の拡大 ・都市の国際化、多文化共生
	環濠エリアへの来訪者数	万人	182.6	184.4	△	<次期計画策定以降の主な出来事> 【市】（仮称）堺ミュージアムの整備 【市】 中央図書館の再整備等 【大】 IR の開業（2030） 【大】 なにわ筋線の開業（2031 春）	
	延べ宿泊者数	人	1,031,854	1,060,081	○		
	文化施設の利用者数	人	1,049,822	1,049,609	×		
	堺伝統産業会館などにおける伝統産品などの年間売上金額	千円	123,541	225,789	◎		
	自転車利用環境の満足度	%	37.1	45.3	○		
人生 100 年時代の健康・福祉 ～Well-being～	特定健康診査受診率	%	27.2	30.0	△	【全】 団塊の世代が後期高齢者に移行 【全】 国が認知症高齢者の推計を公表（2024）2030 年には高齢者 1/7 人が認知症と推計 【全】 単身世帯の主流化が進む ※堺市単身世帯 2000：24.1% → 2020：37.0% 【全】 孤独・孤立対策推進法が施行（2024） 【全】 エネルギー価格等の物価高騰、生活保護申請件数が4年連続増加（2023） ※堺市は3年連続増加 2020：2,643 件 → 2023：2,989 件	・健康長寿、人生 100 年時代 ・フレイル、介護予防、認知症対策 ・老々介護、ダブルケア、家族介護者の負担軽減 ・ひきこもり、8050 問題 ・障害者の重度化、高齢化への対応、社会参加の促進 ・地域福祉の充実、担い手の育成 ・自殺予防、依存症対策
	高齢者におけるかかりつけ医がいる割合	%	83.8	82.9	×		
	様々な人や団体の参画により活性化された地域福祉活動	件	180	251	△		
	前期高齢者の要支援認定率	%	2.83	2.68	△		
	福祉施設から一般就労への移行者数	人	188	244	○		
	自殺死亡率（人口 10 万人当たりの自殺者数）	－	14.9	18.7	×		
	スポーツ・運動習慣者割合	%	23.7	57.1	◎		
将来に希望が持てる子育て・教育 ～Children's future～	保育所等待機児童数	人	11	0	◎	【全】 こども家庭庁創設、こども基本法施行（2023） 【全】 出生数が過去最低を更新（2023） ※堺市も同様 2020：5,925 人 → 2023：5,204 人 【全】 こども・若者育成支援推進法の改正（2024）ヤングケアラーへの支援を明文化 【全】 不登校の児童生徒数が過去最多を更新（2023） ※堺市も同様 2020：1,305 人 → 2023：2,151 人 【全】 国調査で通常の学級の児童生徒の 8.8%が特別な支援が必要と判明（2022） ※堺市の通級指導教室、支援学校等の児童生徒数は 2024 年度 過去最多 【全】 公立学校教員の採用倍率が過去最低を更新（2023） ※堺市も同様 2020：小 4.1 倍、中 5.8 倍 → 2024：小 2.2 倍、中 3.1 倍	・こどもまんなか社会 ・共働き共育て、子育てと仕事が両立しやすい社会 ・子どもの貧困、貧困の連鎖の解消 ・子どもの居場所の確保、学びの保障 ・新しい時代に必要となる能力の育成 ・特別支援教育の充実、インクルーシブ教育 ・教員の働き方、教職の魅力向上
	放課後児童対策等事業にかかる待機児童数	人	2	0	◎		
	学力調査の堺市の平均値（全国を 100 とした場合）	－	小 6 100.5 中 3 95.8	96.1 96.7	×		
	「自分にはよいところがある」と答えた児童生徒の割合	%	小 6 83.1 中 3 73.2	84.0 83.3	△		
	「人が困っているときは、進んで助けている」と答えた児童生徒の割合	%	小 6 89.3 中 3 85.4	93.5 89.6	○		
	「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて分かるまで教えてくれる」と答えた児童生徒の割合	%	小 6 88.4 中 2 78.8	90.6 87.3	◎		
	児童扶養手当受給者に占める全部支給の割合	%	59.5	55.4	△		
人や企業を惹きつける都市魅力 ～Attractive～	行政手続きのオンライン化率	%	58.1	98.1	○	【全】 デジタル化の加速、AI 関連の技術開発競争が激化 【大】 大阪総合行政ポータル「my door OSAKA」がサービスを開始（2024） 【全】 全国で大学発スタートアップが 2019～2023 の 5 年で 9 割増 【大】 大阪公立大が 2030 年度までに大学発スタートアップを 50 社創出する方針を表明（2024） 【市】 近畿大学医学部・病院が泉ヶ丘駅前に移転（2025） 【全】 経済安全保障推進法が成立（2022）TSMC など次世代半導体関連の大型投資が活発化 【市】 シャープの液晶パネル工場が生産停止、KDDI などがデータセンターの構築を計画（2024） 【全】 人手不足倒産が過去最多に（2023） <次期計画策定以降の主な出来事> 【市】 泉北 NT におけるスマートシティサービスの本格的な実装 【市】 市内各エリアの魅力創出・活性化（都心、中百舌鳥、水質池公園等） 【市】 公的賃貸住宅建て替え、余剰地の活用、民間投資誘導（新金岡、泉北 NT 等）	・ICT、DX ・スマートシティの推進 ・イノベーションの創出 ・ベンチャー、スタートアップの育成 ・産学官連携の促進 ・戦略的な企業投資の促進 ・都市ブランドの構築 ・都市デザインの、魅力的な都市空間の形成 ・多様な人材の活躍、中小企業の人材確保
	公式 LINE アカウント友だち登録数・Twitter フォロワー数	%	4.9	29.8	○		
	堺東駅・堺駅の乗降客数	人/日	43,835	40,877	×		
	イノベーション創出につながる事業数	件	—	56	○		
	泉北ニュータウン全人口に対する 39 歳以下の人口割合	%	31.7	29.4	×		
	堺市イノベーション投資促進条例に基づく認定投資額	億円	—	1,082	◎		
	市内で採れた食材を食べていると答えた人の割合	%	42.8	61.7	◎		
	女性の就業率	%	49.8	54.6	○		
強しなやかな都市基盤 ～Resilient～	緊急交通路等における橋りょうの耐震化率	%	70.0	91.4	○	【全】 新型コロナウイルス感染症による社会経済活動の長期停滞 【全】 災害の激甚化、頻発化、能登半島地震の発生（2024） 【全】 都市インフラ、公共施設の老朽化が進む 【全】 空き家数が過去最多を更新（2023） 【全】 バスの運転手不足が深刻化、路線バスの減便・廃止が相次ぐ 【市】 脱炭素先行地域に選定（2022） 【全】 夏の危険な暑さが続く、夏の平均気温が過去最高（2024） 【全】 気候変動適応法の改正、熱中症特別警戒アラートの運用開始（2024） 【全】 匿名・流動型犯罪グループ（トクリュウ）による特殊詐欺、強盗などが増加	・平時からの備え、危機対応力向上 ・大規模災害時の受援力向上 ・地域防災力の向上、避難行動要支援者への対応 ・避難所環境の充実、災害関連死の防止 ・都市インフラや公共施設の最適化、老朽化対策 ・カーボンニュートラル、GX、環境先進都市 ・環境配慮型の社会システムへの転換 ・防犯環境の充実、治安の向上
	水道管路の優先耐震化路線の耐震化率	%	78.3	98.2	○		
	補修が完了した橋りょう数	橋	—	49	○		
	水道管路の耐震化率	%	27.6	32.7	○		
	市域の温室効果ガス排出削減量	%	14.1	24.5	◎		
	1 人 1 日当たり家庭系ごみ排出量	g	643	590	◎		
	大阪重点犯罪認知件数	件	1,195	1,018	△		

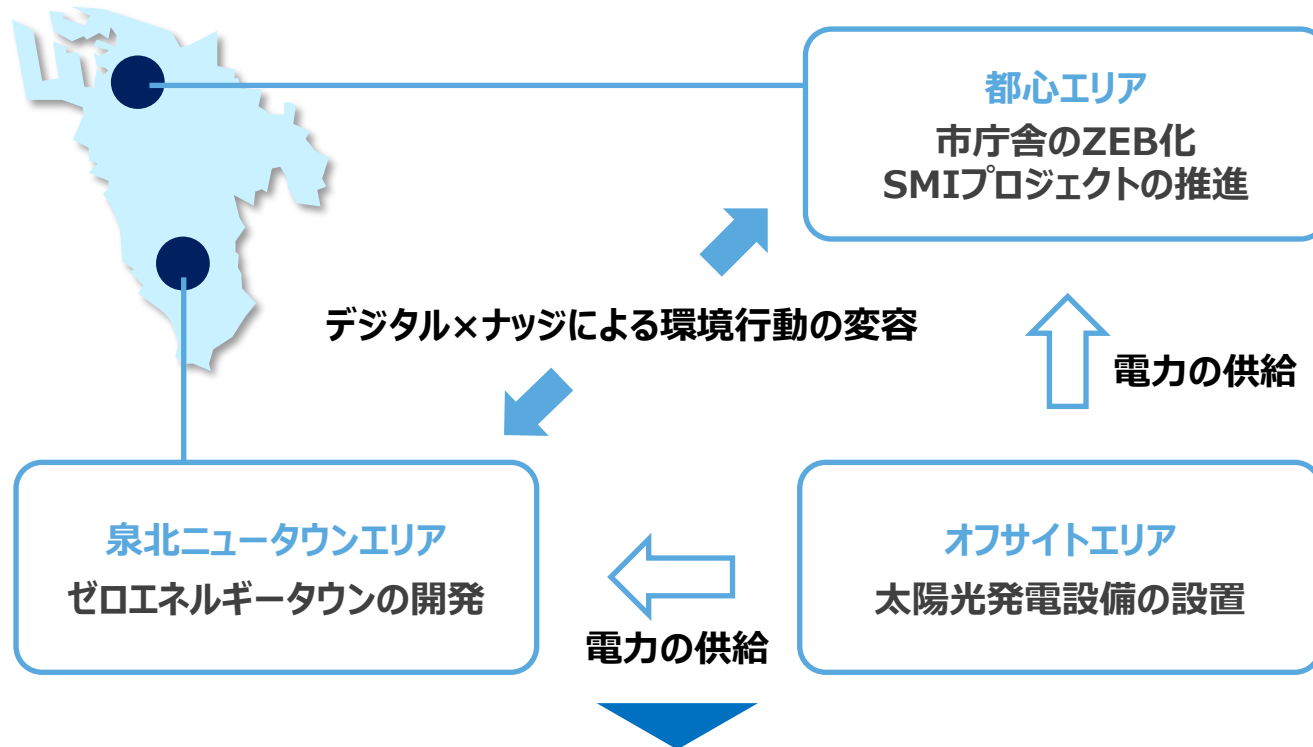
脱炭素先行地域に選定（2022年）

堺市が国に提案した「堺エネルギー地産地消プロジェクト」が大阪府内の自治体では初めての「**脱炭素先行地域**」に選定

※脱炭素先行地域

2050年カーボンニュートラル実現に向けて、民生部門（家庭部門及び業務その他部門）の電力消費に伴うCO2排出の実質ゼロを実現し、運輸部門や熱利用等も含めてそのほかの温室効果ガス排出削減についても、日本全体の2030年度目標と整合する削減を地域特性に応じて実現する地域

■堺エネルギー地産地消プロジェクトの概要



<都心エリア>

- 大規模な既存ビルでは事例が少ないZEB化を高層市庁舎で実施することで市域全体のZEB改修を牽引
- SMIプロジェクトにより、ICTなど先進技術を活用して公共交通の利便性を向上させ、脱炭素に貢献しながら人と公共交通が主体となる都市空間を創出

<泉北ニュータウンエリア>

- 府営住宅の集約・建替等により創出される活用地にて新たに供給される全ての住宅（180戸）を太陽光発電設備や蓄電池等の自立分散型電源を備えた「次世代ZEH+住宅」とするなど先導的な取組を実施

<オフサイトエリア>

- 市内の未利用地などで太陽光発電を設置して「都心エリア」と「泉北ニュータウンエリア」に再生可能エネルギーを供給

G7大阪・堺貿易大臣会合の開催（2023年）

堺市で実施される初の閣僚級の国際会議である「G7大阪・堺貿易大臣会合」を誘致、開催



Trade Ministers' Meeting
in OSAKA-SAKAI

※G7貿易大臣会合

2023年にG7広島サミットに合わせて開かれた15の関係閣僚会合の一つ。G7の貿易を担当する各国の大臣が、一つのテーブルを囲みながら、様々な地球規模の課題について意見交換を行うもので、日本においては、外務省と経済産業省が共催。

■ G7大阪・堺貿易大臣会合の開催概要

会 場	本体会合：大阪府立国際会議場 歓迎行事：ホテル アゴーラ リージェンシー 大阪堺
参 加 国	<G7メンバー> 日本（G7議長国）、カナダ、フランス、ドイツ、イタリア、米国、英国、欧州連合（EU） <招待国> 豪州、チリ、インド、インドネシア、ケニア <招待国際機関> 世界貿易機関（WTO） 経済協力開発機構（OECD） 東アジア・アセアン経済研究センター（ERIA）



旗振りによる歓迎



仁徳天皇陵拝所前での記念撮影

■ 歓迎レセプションにおける大阪・堺の魅力発信



ウエルカムスピーチ



大阪・堺の食材を使った料理提供



武者小路千家による茶の湯実演



ふとん太鼓実演

■ 子どもの国際感覚を醸成する取組

G7大阪・堺貿易大臣会合の開催を契機に、子どもが世界の課題に関心を持てるよう、G7各国領事等による特別授業やG7給食等の各国の文化に触れられる取組を実施



各国領事館による特別授業

シャープの液晶パネル工場が生産停止（2024年）

2009年10月に生産開始したシャープの液晶パネル工場は、併設された薄膜太陽電池工場等とあわせて環境先進型生産拠点「グリーンフロント堺」として、第10世代ディスプレイパネルなどの液晶パネルを供給してきたが、**2024年8月に生産を停止**。同工場の土地や建物等は**AIデータセンターとしての活用が計画**されている。

■ 主な経緯

年月	経 緯
2007年7月	シャープ(株)が堺浜に工場立地を決定
2008年9月	リーマンショック（事業への影響大）
2009年10月	液晶パネル工場が生産開始
2016年4月	鴻海精密工業がシャープ(株)を買収
2016年7月	シャープ(株)の本社が堺市へ移転
2024年8月	液晶パネル工場生産停止

■ グリーンフロント堺の概要 ※投資額、進出企業は市条例認定ベース

敷地面積	約720,000㎡
投資額	約7450億円
進出企業	シャープ(株)、堺ディスプレイプロダクト(株)、シャープディスプレイテクノロジー(株)、凸版印刷(株)、栗田工業(株)、大日本印刷(株)、コーニングジャパン(株)、(株)堺ガスセンター、ナガセケムテックス(株)、(株)神鋼環境ソリューション、大陽日酸(株)、日本通運(株)、旭硝子(株)、(株)積水化成品堺、日東電工(株)

■ AIデータセンターとしての活用

- ・ シャープとKDDIがAIデータセンター構築に関する基本合意書を締結
- ・ KDDIはシャープ堺工場跡地の土地、建物、電源設備等を譲り受けることで、2024年度中にAIデータセンターへの転換工事を着工し、2025年度中の本格稼働をめざす

出所：KDDI(株) ニュースリリース（2024.12.9）

- ・ ソフトバンクが敷地面積約44万㎡、受電容量約150メガワット規模のAIデータセンターの整備をめざす



シャープ堺工場内のデータセンター設置予定エリア（赤枠）

出所：ソフトバンク(株)、シャープ(株) プレスリリース（2024.6.7）

近畿大学医学部・近畿大学病院の開設（2025年）

泉北ニュータウンの**泉ヶ丘駅前**に**2025年11月**、**近畿大学医学部・近畿大学病院**が開設予定

■新病院の予定

病床数	800床
患者数	入院 1日平均 720人 見込 外来 1日平均 2,300人 見込
診療科	循環器内科、内分泌・代謝・糖尿病内科、消化器内科、血液・膠原病内科、腎臓内科、脳神経内科、腫瘍内科、呼吸器・アレルギー内科、メンタルヘルス科、小児科・思春期科、小児科・思春期科（心臓グループ）、外科、脳神経外科、心臓血管外科、整形外科、皮膚科、形成外科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、産婦人科、放射線治療科、放射線診断科、歯科口腔外科、漢方診療科、病理診断科、リハビリテーション科 ※標榜診療科35科
主な施設認定	特定機能病院/災害拠点病院/臨床研修指定病院/地域がん診療連携拠点病院（高度型）/がんゲノム医療拠点病院/肝疾患診療連携拠点病院/大阪府アレルギー疾患医療拠点病院/大阪府難病診療連携拠点病院/地域周産期母子医療センター/大阪府小児中核病院

■完成イメージ



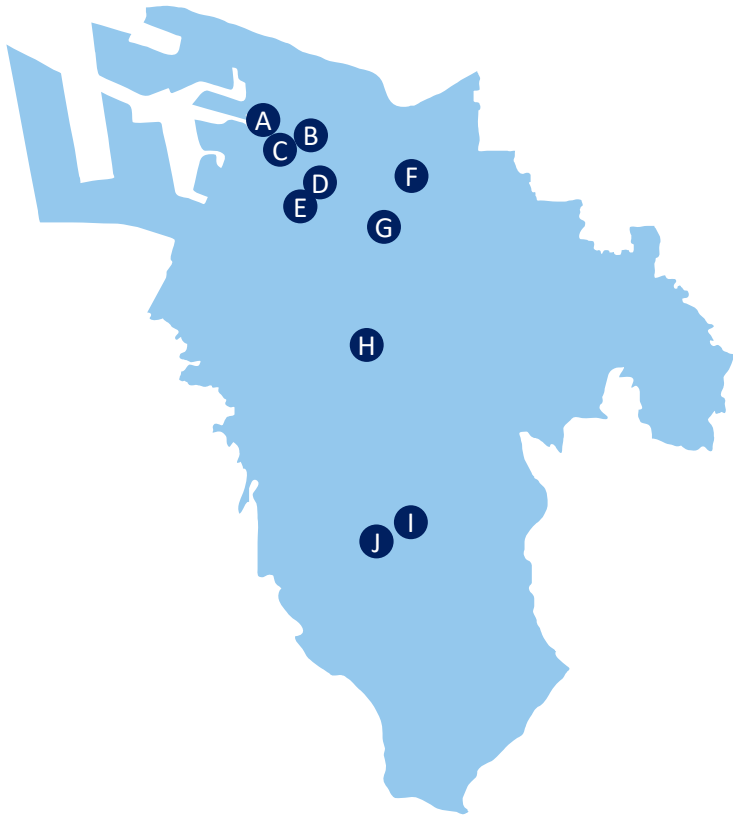
■学校法人近畿大学との連携

近畿大学医学部及び病院と連携した「健康増進」に加え、「産業振興」分野での産学連携による新技術開発や新事業創出、「スマートシティ」分野における新サービスの提供等、イノベーション創出に重点を置いた包括連携協定を2022年12月に締結



次期計画策定以降の主な取組（一例）

※パースはいずれもイメージであり確定したものではありません



【A】堺駅・堺旧港エリアの整備

- 駅周辺の低未利用地も活用した商業・業務・宿泊機能等の集積、駅前空間の更新、ターミナル機能等の強化
- 堺旧港の護岸及び護岸後背地の活用 等



堺駅周辺の将来像

【B】堺東エリアの整備

- 堺の顔となる商業、業務、宿泊等の充実による多様な目的の人が集う拠点の形成
- 瓦町公園周辺へ商業・業務機能等の導入 等



堺東駅周辺の将来像

【C】SMI（堺・モビリティ・イノベーション）プロジェクト

- SMI都心ライン等の導入により都心部の移動利便性等を向上
- 堺都心部と美原都市拠点を結ぶSMI美原ライン（直通急行バス）により東西方向の拠点間ネットワークを形成 等



SMI都心ラインのイメージ

【D】（仮称）堺ミュージアムの整備

- 百舌鳥古墳群をはじめ、堺が誇る多様な歴史文化を学び、体感できる環境を整備
- アルフォンス・ミュシャ作品をはじめ本市のコレクションや文化財を集約し保管・展示

【E】中央図書館の再整備等

- 老朽化が進む中央図書館の再整備と堺都心部での図書館機能の整備に向けて検討

【F】【I】公的賃貸住宅の建替えに伴う活用地への民間投資誘導

- 新金岡地区、泉北ニュータウン地域における公的賃貸住宅建替えにより、段階的に創出される活用地への民間投資の誘導

【G】中百舌鳥エリアの整備

- 駅前広場エリアにおける多様な人が滞留したくなる機能等があり、乗継改善にも資する施設の整備等、駅前北側広場の再編
- 北部エリアにおける公園の再配置や低未利用地の高度利用化、既存施設の有効活用による都市機能の更新 等



中百舌鳥駅周辺の将来像

【H】水賀池公園整備事業

- 深井駅前の水賀池公園に多様な世代が集う交流拠点を整備
- 民間事業者が公園・商業施設等を一体的に整備・運営

【J】スマートシティサービスの実装

- 泉北ニュータウン地域での「ヘルスケア」「モビリティ」「コミュニティ」など様々なスマートシティサービスを本格的に実装